



平成30年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アドバンスクリエイト

コード番号 8798 URL <https://www.advancecreate.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 濱田 佳治

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理本部長 (氏名) 村上 浩一 TEL 06-6204-1193

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第1四半期の連結業績（平成29年10月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|------|------|------|----------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年9月期第1四半期 | 2,333 | 22.1 | 265 | 47.5 | 257 | 48.2 | 182 | 27.1 |
| 29年9月期第1四半期 | 1,910 | 2.6 | 179 | 0.9 | 174 | 1.2 | 143 | 74.8 |

(注) 包括利益 30年9月期第1四半期 185百万円 (64.0%) 29年9月期第1四半期 112百万円 (0.5%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年9月期第1四半期 | 17.30 | - |
| 29年9月期第1四半期 | 13.46 | - |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 30年9月期第1四半期 | 7,296 | 4,427 | 60.7 |
| 29年9月期 | 7,716 | 4,577 | 59.3 |

(参考) 自己資本 30年9月期第1四半期 4,426百万円 29年9月期 4,577百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年9月期 | - | 22.50 | - | 25.00 | 47.50 |
| 30年9月期 | - | - | - | - | - |
| 30年9月期(予想) | - | 25.00 | - | 25.00 | 50.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成30年9月期の連結業績予想（平成29年10月1日～平成30年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|------|-------|------|-------|------|---------------------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 9,230 | 13.4 | 1,270 | 21.7 | 1,230 | 20.1 | 780 | 5.1 | 73.88 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 30年9月期1Q | 10,999,100株 | 29年9月期 | 10,999,100株 |
| ② 期末自己株式数 | 30年9月期1Q | 448,532株 | 29年9月期 | 417,132株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 30年9月期1Q | 10,573,524株 | 29年9月期1Q | 10,690,941株 |

期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「従業員持株会支援信託ESOP」制度に係る信託財産として、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）が所有する当社株式及び「株式給付信託（J-ESOP）」制度に係る信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社（信託E口）が所有する当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (追加情報) | 7 |
| (セグメント情報等) | 8 |
| (重要な後発事象) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成29年10月1日～平成29年12月31日)におけるわが国経済は、企業業績や雇用・所得環境が好調に推移し、政府・日銀による積極的な政策運営による為替・株式市場の改善とあわせ、全般的に緩やかな回復が見られました。一方、国内においては消費増税を控え、国外においては、東アジア地域における地政学上のリスクの高まりをはじめとする海外政治情勢の不安定さなどにより、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

保険業界におきましては、マイナス金利政策の影響による貯蓄性保険商品の販売停止や代理店手数料率の低下、改正保険業法対応に伴う管理体制の強化等により、厳しい環境が続いております。

このような状況の下、当社グループは、保険流通改革のパイオニア企業として国内最大級の保険選びサイト「保険市場(ほけんいちば)」を主軸とする「Web to Call to Real」の一气通貫型サービスにより、お客様のあらゆる保険ニーズに対応できるプラットフォーム戦略を推進してまいりました。

国内最大級の保険選びサイト「保険市場(ほけんいちば)」は、保険情報のディストリビューターとしてさらなるお客様のユーザビリティ向上と、保険会社各社との連携強化のための進化を追求しております。

高品質な保険の比較・申込サービスを推進するために、従来のIT・システム投資のみならず、チャットボット等への自動化投資を積極的に行うとともに、効果的なWebマーケティングによりコスト効率の向上を図り、保険に対するニーズに着実にアプローチしております。

また、当社独自開発の顧客管理システムを活用したCRM戦略の一環として協業提携先とのネットワーク化を進め、万全の顧客管理と保全管理体制を構築しながら、全国の個人・法人の保険ニーズに対応しております。

さらに、内部統制ならびにコーポレート・ガバナンスの強化は、顧客や社会から信頼される企業として重要な経営課題であると認識し、管理体制面においても積極的に経営資源を投下しております。

これらの取り組みの中、保険代理店事業においては、新コールセンターの運営、アポイント(商談機会)獲得に注力するなど、積極的なプロモーション活動を継続してまいりました。また、PV収入(※)により一定の収益を確保いたしました。

なお、メディア事業におきましては、スポットでの広告受注から、レギュラー広告受注へと形態が変化してきたことに伴い一時的に減収となっておりますが、引き続き好調に広告出稿をいただいております。また、再保険事業におきましては、再保険料収入が引き続き順調に伸びました。

以上により、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,333百万円(前年同期比22.1%増)、営業利益は265百万円(前年同期比47.5%増)、経常利益は257百万円(前年同期比48.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は182百万円(前年同期比27.1%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

保険代理店事業におきましては、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,119百万円(前年同期比24.4%増)、営業利益は211百万円(前年同期比88.2%増)となりました。

メディア事業におきましては、当第1四半期連結累計期間の売上高は111百万円(前年同期比22.5%減)、営業利益は29百万円(前年同期比18.0%減)となりました。

再保険事業におきましては、当第1四半期連結累計期間の売上高は177百万円(前年同期比5.8%増)、営業利益は23百万円(前年同期比23.9%減)となりました。

※ PV収入

PV収入とは既に役務提供(保険契約の代理・媒介)が完了している保険契約に基づき将来にわたって入金される保険代理店手数料収入のうち、当該将来の手数料債権の一部を売却することにより、対価を確定させ売上高に計上するものであります。

なお、当社は、後述(追加情報)のとおり、2回目以降手数料の売上計上については、「翌1年基準」を採用しておりますが、PV収入には、翌2年目以降に回収が予定される手数料額も含まれます。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末に比べ総資産は419百万円減少し7,296百万円、負債は269百万円減少し2,869百万円、純資産は150百万円減少し4,427百万円となりました。

資産の減少の主な要因は、現金及び預金の減少196百万円であります。負債の減少の主な要因は、未払法人税等の減少280百万円によるものであります。また、純資産の減少の主な要因は配当金支払い等に伴う利益剰余金の減少90百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年11月10日付の「平成29年9月期決算短信」にて公表しました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成29年9月30日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成29年12月31日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,302,142 | 1,105,364 |
| 受取手形及び売掛金 | 582,273 | 569,521 |
| 未収入金 | 1,956,129 | 1,749,428 |
| 繰延税金資産 | 103,288 | 47,997 |
| その他 | 380,861 | 511,940 |
| 流動資産合計 | 4,324,694 | 3,984,251 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 553,205 | 507,456 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 577,286 | 630,045 |
| その他 | 107,840 | 15,459 |
| 無形固定資産合計 | 685,127 | 645,505 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 351,816 | 356,116 |
| 差入保証金 | 607,993 | 608,019 |
| 保険積立金 | 917,461 | 917,461 |
| 繰延税金資産 | 130,368 | 134,160 |
| その他 | 145,355 | 143,604 |
| 投資その他の資産合計 | 2,152,995 | 2,159,362 |
| 固定資産合計 | 3,391,328 | 3,312,324 |
| 資産合計 | 7,716,023 | 7,296,575 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 未払法人税等 | 290,648 | 10,166 |
| 未払金 | 803,183 | 903,770 |
| 賞与引当金 | 151,361 | 79,183 |
| 代理店手数料戻入引当金 | 4,418 | 4,654 |
| その他 | 934,748 | 922,647 |
| 流動負債合計 | 2,184,359 | 1,920,423 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 255,520 | 255,520 |
| 退職給付に係る負債 | 251,803 | 260,018 |
| 資産除去債務 | 175,659 | 175,749 |
| その他 | 271,206 | 257,502 |
| 固定負債合計 | 954,189 | 948,790 |
| 負債合計 | 3,138,549 | 2,869,213 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成29年9月30日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成29年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,915,314 | 2,915,314 |
| 資本剰余金 | 352,328 | 352,328 |
| 利益剰余金 | 1,785,980 | 1,695,374 |
| 自己株式 | △618,874 | △680,774 |
| 株主資本合計 | 4,434,749 | 4,282,242 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 142,324 | 144,719 |
| その他の包括利益累計額合計 | 142,324 | 144,719 |
| 新株予約権 | 400 | 400 |
| 純資産合計 | 4,577,474 | 4,427,362 |
| 負債純資産合計 | 7,716,023 | 7,296,575 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成29年12月31日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 1,910,261 | 2,333,364 |
| 売上原価 | 456,005 | 643,176 |
| 売上総利益 | 1,454,255 | 1,690,187 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,274,412 | 1,424,933 |
| 営業利益 | 179,843 | 265,254 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 948 | 39 |
| 未払配当金除斥益 | 753 | 508 |
| 受取保証料 | 1,363 | 2,045 |
| その他 | 158 | 995 |
| 営業外収益合計 | 3,224 | 3,588 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,574 | 970 |
| 支払保証料 | 1,077 | 1,098 |
| 支払手数料 | 5,774 | 8,653 |
| その他 | 514 | 132 |
| 営業外費用合計 | 8,941 | 10,854 |
| 経常利益 | 174,125 | 257,988 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 51,208 | — |
| 新株予約権戻入益 | 4,800 | — |
| 特別利益合計 | 56,008 | — |
| 特別損失 | | |
| 店舗閉鎖損失 | 10,148 | — |
| 特別損失合計 | 10,148 | — |
| 税金等調整前四半期純利益 | 219,986 | 257,988 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 60,948 | 24,698 |
| 法人税等調整額 | 15,061 | 50,354 |
| 法人税等合計 | 76,010 | 75,053 |
| 四半期純利益 | 143,975 | 182,935 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 143,975 | 182,935 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年10月1日 至 平成29年12月31日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 143,975 | 182,935 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △30,978 | 2,394 |
| その他の包括利益合計 | △30,978 | 2,394 |
| 四半期包括利益 | 112,997 | 185,329 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 112,997 | 185,329 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(PV収入の計上について)

当第1四半期連結累計期間において、既に役員提供(保険契約の代理・媒介)が完了している保険契約に基づき将来にわたって入金される保険代理店手数料収入のうち、当該将来の手数料債権の一部を売却し、PV収入として656,096千円を計上しております。

※保険代理店事業に係る売上計上について

保険代理店事業の主たる収入は保険代理店手数料収入であります。当社は、保険契約の媒介及び代理行為に伴い、各保険会社との契約及び手数料規程に基づき保険代理店手数料を受領しております。

保険代理店手数料の受領形態は、保険商品の種類(生命保険・損害保険、契約期間(1年・複数年)、保険料支払方法(年払い・月払い)、その他)、保険会社毎の契約及び規程により様々な形態があり、保険契約成立時に受領するもの(初回手数料)及び保険契約継続に応じて受領するもの(2回目以降手数料)等、これらについて一括又は分割ならびにその受領割合等が異なるものが存在しております。

当社は、初回手数料については保険契約成立時に受領する手数料額を売上計上しているほか、2回目以降手数料の一部については、複数年にわたる期間を対象とする保険契約のうち保険会社より計算結果確認書面の受領が可能である等の条件の下、翌1年の間に回収される手数料額を売上計上する翌1年基準を採用しております(一方で、将来発生する解約に備えて引当金を計上しております)。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 合計 | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|-------------|---------|---------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 保険代理店事 業 | メディア事業 | 再保険事業 | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,601,097 | 141,940 | 167,223 | 1,910,261 | — | 1,910,261 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 102,960 | 2,012 | — | 104,972 | △104,972 | — |
| 計 | 1,704,057 | 143,953 | 167,223 | 2,015,233 | △104,972 | 1,910,261 |
| セグメント利益 | 112,534 | 36,265 | 30,443 | 179,243 | 600 | 179,843 |

(注) 1. セグメント利益の調整額600千円にはセグメント間取引消去600千円が含まれております。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年10月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 合計 | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|-------------|---------|---------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 保険代理店事 業 | メディア事業 | 再保険事業 | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,044,809 | 111,553 | 177,002 | 2,333,364 | — | 2,333,364 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 74,874 | — | — | 74,874 | △74,874 | — |
| 計 | 2,119,683 | 111,553 | 177,002 | 2,408,239 | △74,874 | 2,333,364 |
| セグメント利益 | 211,739 | 29,743 | 23,171 | 264,654 | 600 | 265,254 |

(注) 1. セグメント利益の調整額600千円にはセグメント間取引消去600千円が含まれております。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

自己株式の取得について

当社は、平成30年2月9日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき自己株式を取得することを決議いたしました。

(1) 自己株式の取得を行う理由

機動的な資本政策の遂行を可能とするため、自己株式を取得するものであります。

(2) 取得の内容

- | | |
|-------------|--|
| ①取得する株式の種類 | 当社普通株式 |
| ②取得する株式の総数 | 50,000株(上限) (発行済株式総数(自己株式除く)に対する割合 0.45%) |
| ③株式の取得価額の総額 | 100百万円(上限) |
| ④取得期間 | 平成30年2月19日から平成30年6月19日まで |
| ⑤取得方法 | 東京証券取引所における市場買付による |
| ⑥買付方法 | りそな銀行に委託して信託方式で買付 |